

中二病のまままで

恋がしたい！



勇者……

ただいま

!?

おっさんっ



ちよつと
待った七宮!


ちよっ



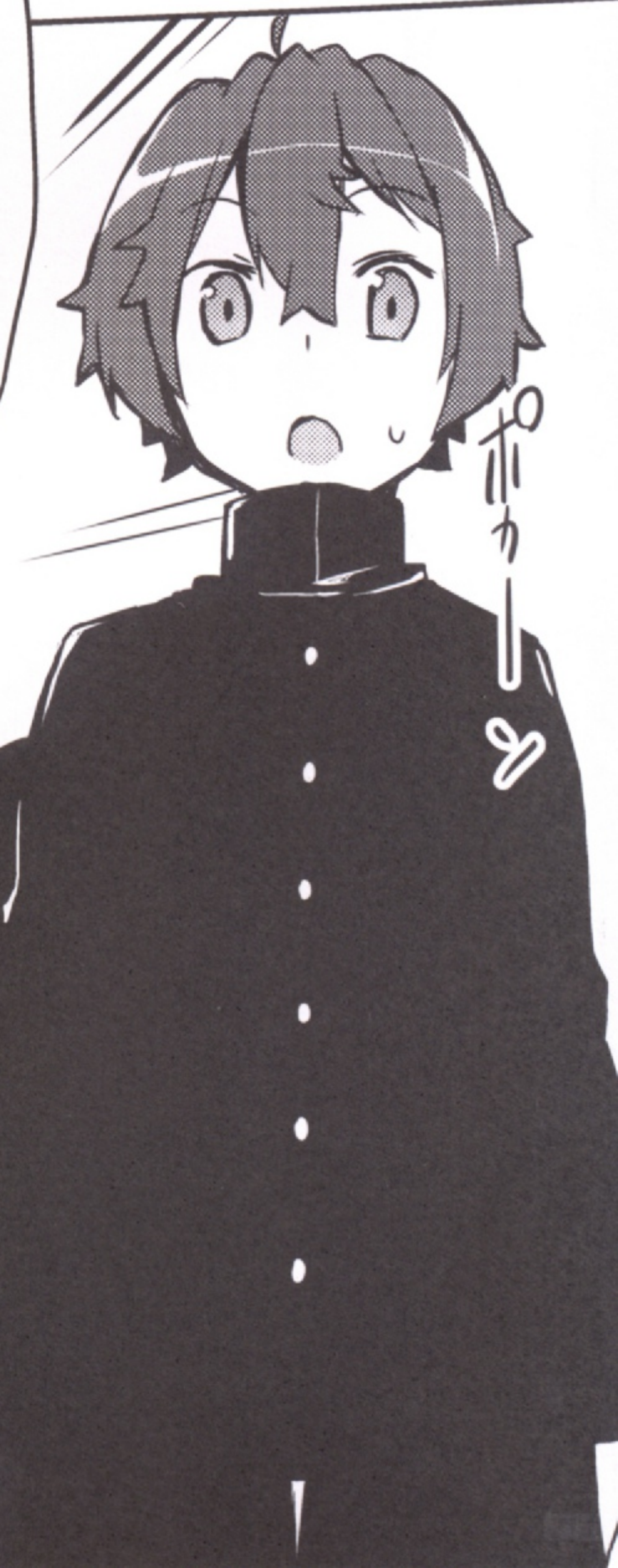
やっぱり
勇者は面白いなあっ

そ、その…
俺たちもう高校生だろ？
そういうのは
もう照れるというか…

……こははっ



俺は
七宮智音のことが
好きだ



最初は
憧れだったんだ

そんな日々が
本当に楽しくて



一緒に
いるようになって

どこまでも明るい
七宮を見ていて…

にはっ

俺は…





勇太

ん?

なんだ六花か

オウウウウウ



どうかしたか?

最近
元気がない

何かあったか?

……
六花に聞いて
みるのもありかもな……



実はな……

それは…
組織からの攻撃…!!

ビーン

きっと勇太が
寝ている間に
使った脳内
直接攻撃を

全く…
またこの中二病娘は
訳のわからないことを…

丹生谷

いい？ゲルゾニ！
七宮を呼び出して
さっさと
告白しちやいなさい

あの…
顔が近いですよ
丹生谷さん…？

8
ッ

え、いや
急に言われても…

なっさけないわねえ!!

好きな相手の背中を
無言で抱きしめるのっ

そして心からの
愛を囁くのよっ!!

丹生谷さーん
落ち着いてくださーい

キキ



と、とにかく！

ちやっちやと
七宮に告白
してきちやいなさるー！

グググ
フック

ゼッ/スッ

コホン



いい？
愛の告白なんて
ちよつとくらい
中二病の方がかつこよく
聞こえるもんなのよ！

ゆう……

勇者ー！！

うわっ!?

……じゃ



ごめんごめん
ちよつと
考え事をしててさ

ははっ

ヒョッ

最近ぼーっと
してること多いよ？
何か悩みかい？



悩みだったらこの
ソファイアちゃんに
言ってみなよ！

魔法魔王少女に
かかればサクッと
解決だよ！

.....



好きなのやつがいるんだ

俺...

実は.....

そ.....

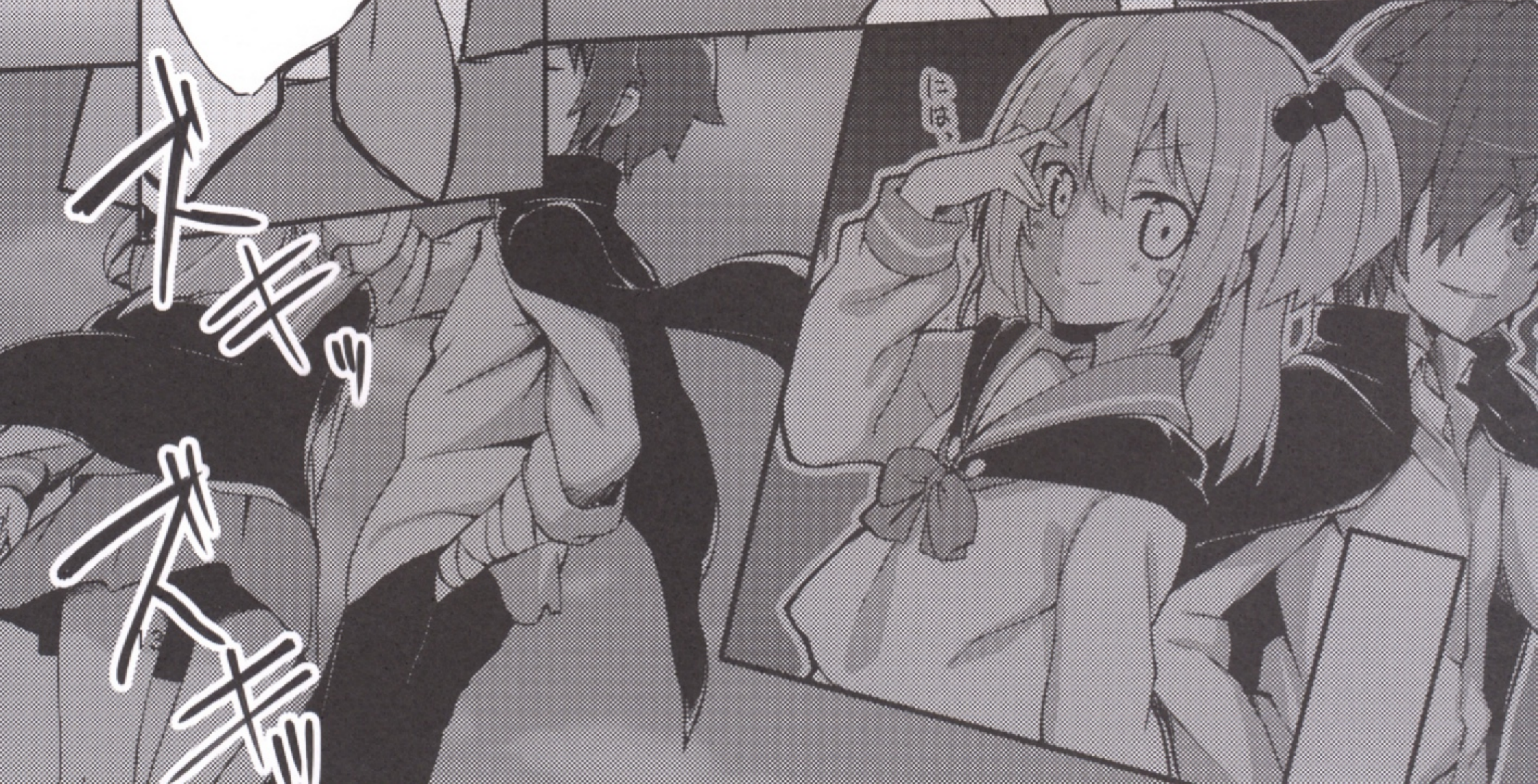
そうなんだ!

いいじゃん!
相手はやつぱり
邪王真眼

いや...



俺はソフィア…
七宮智音のことが
好きだ……



ダメだ…

七宮…？

ま、まったく
勇者は!!

そんなコト
冗談でも女の子に言っちゃ
駄目だよ!!

七宮ツ!!

たとえば…

そういうのは
もつと好きな人に
言わなきゃ…



だ...

ダメだよっ!!

た、確かに
勇者のことを...
そ、そういう風に
見たことないと言ったら
嘘になるよ...?

でもそれを自覚した時
私の中から力が無くなる
気がしたんだ...
それが私は怖くて...

私はその気持ち
心の奥に押し込める
ことにした...
この力を失いたくなかったから?

ダメなんだよ...

...



だからごめんね

勇者の気持ちには
こた...

わっ



えっと...

ゆ...勇者...?



え？

変わらない……っ

ちよつ

俺の力ってさ
七宮の見よう見真似なんだ
それらしく言うのと
コピーってやつかな？



それでも七宮が
まだ力を失うのが
怖いって言うなら……

そんな俺が
七宮のことを好きになった
だったら七宮のコピーの
この力も消えるはずだろ？



言うなら...?!

ダーク・フレイム・マスターの
名のもとに命じる!!
魔法魔王少女
ソフィアリング・SP
サターン7世よ!!

我と恋人の契約を交わせ
その力、未来永劫のモノとし
我と悠久の時を共に
歩むことを誓え!!



…ははっ

にははっ

契約って…

勇者ってば…っ

あれ？

あ、

おなかいたいっ

中二病はやめたって
言ってたのに

まだまだ現役
じゃん

まったく

変わらないんだから



これで
契約完了だよね

…勇太



あとがきページ

まずはお手にとって頂きましてありがとうございます。
そして暑い中夏コミまでお越しくださいますありがとうございます。

さて、今回の本は中二病でも恋がしたい！の同人誌になります。
結構前に他イベントで東方のコピー本を作ったりしたことはあるのですが、
オフセット印刷では今回が初めてになります。
元々原作のころからこの作品が大好きで、中でも七宮智音というキャラは
本当に好きでした。
ヒロインが他にいる上、その娘と主人公が付き合っている現状、
どんなにがんばってもその恋が報われることがないキャラクターになりますが
それ故にキャラの感情が読み取りやすく、気付いたら好きになっていました。

「中二病でも恋がしたい！」という作品はアニメと小説では各キャラの
性格がやや違っているのも個人的にはお楽しみポイントだったりします。
今回の本はキャラ背景はアニメ、性格はやや小説寄りにしてみました。
本当はアニメにはなかった小説の設定を入れたかったのですが、
ページ数とかの問題で今回は入れられなかったのが残念…。

先に書きましたが今回は初めての版權本となりました。
元々オリジナルが大好きで、もしかしたらこれをお手に取ってくれた方の
中にはオリジナルの本にしか興味ないと言う方もいらっしゃるかもしれません。
ただ、こういう公式ではなかったifストーリーを形にするというのも
同人の醍醐味だと思っています。
今後ももしかしたら衝動の赴くままに本にすることもあるかもしれませんが
ぜひぜひお手にとって見てください。妄想を見てみてください。

何回目かになりますがこの暑い中スペースまで来て下さり
本当にありがとうございました。
次回のイベントに関しましては、少し作業環境やプライベートでドタバタ
しているので、次の参加は冬コミになるかと思えます。
きっと看板娘本を描いていると思えます。

またお会いできるのを楽しみにしています。

2014年 8月17日 発行
印刷会社 ジューシーツ様
発行 マヨライス推奨委員会
著者 どどめ色マヨネーズ
連絡先 nekomimi-sharon@live.jp

本書の一部あるいは全部について
発行者の許諾を得ずに無断で複製・複写・インターネットへのアップロードを固く禁じます



**MAYO
WORKS**

